

井の頭恩賜公園花便り

ヒメオドリコソウ(シソ科)



上部の葉が赤紫色に染まり、ちりめん状のしわが目立ち、下部の葉は丸い卵形です。花は茎の付け根から数個ずつ輪のようにつき、茎の間から顔をのぞかせます。3～5月にかけて咲き、10～25cmの大きさで、肥えた土壌では群生することもあります。

ニンソウ(キンポウゲ科)

葉の間から寄り添うように二本の花が咲くことから、「二輪草・ニンソウ」と呼ばれます。1.5～2.5cmの白い花びらのような「ガク」が普通5枚つき、その先端に黄色い花をつけます。大きさは15～25cmで4～6月にかけて咲きます。



ひやくさいくん